

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和01年12月03日

計画の名称	草加市における浸水対策基盤整備・下水道施設の総合地震対策及び改築更新計画												
計画の期間	令和02年度～令和06年度(5年間)									重点配分対象の該当			
交付対象	草加市												
計画の目標	公共下水道施設の計画的な地震対策及び改築更新を行うとともに、台風や大雨時からの浸水被害の軽減を図り、安全・安心な生活環境を提供する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	3,494	A	3,494	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 $C / (A+B+C+D)$	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4末	R6末
1	1/5確率の降雨に対して下水道整備により、内水浸水被害が防止できる割合を13.0%(2年度)から18.0%(6年度)に上昇させる。			
	1/5確率の降雨に対して下水道整備により、内水浸水被害が防止できる割合を13.0%(2年度)から18.0%(6年度)に上昇させる。 整備実施面積/整備対象区域面積(18.63ha)	0%	50%	100%
2	浸水対策を目的とした排水施設整備を0.0%(2年度)から100.0%(6年度)の上昇させる。			
	浸水対策を目的とした排水施設整備を0.0%(2年度)から100.0%(6年度)の上昇させる。 整備実施施設/整備対象施設(1施設)	0%	0%	100%
3	下水道の重要な幹線及び防災拠点の接続管のうち、地震時にも下水道としての機能が確保できている割合を0.0%(2年度)から23.0%(6年度)に上昇させる。			
	下水道の重要な幹線及び防災拠点の接続管のうち、地震時にも下水道としての機能が確保できている割合を0.0%(2年度)から23.0%(6年度)に上昇させる。 整備実施施設/整備対象施設(L=10.43km)	0%	11%	23%
4	下水道ストックマネジメント計画により点検調査すべき管渠(汚水)の実施率を0.0%(2年度)から100.0%(6年度)の上昇させる。			
	下水道ストックマネジメント計画により点検調査すべき管渠(汚水)の実施率を0.0%(2年度)から100.0%(6年度)の上昇させる。 調査実施延長/調査対象延長(L=63.4km)	0%	50%	100%
5	下水道ストックマネジメント計画に基づき、改築すべき施設(汚水)の実施によりライフサイクルコストを0.16百万円/年縮減する。			
	下水道ストックマネジメント計画に基づき、改築すべき施設(汚水)の実施によりライフサイクルコストを0.16百万円/年縮減する。 改築実施箇所/改築対象箇所(12箇所)	0%	50%	100%
6	下水道ストックマネジメント計画に基づき、改築すべき施設(汚水)の実施によりライフサイクルコストを1,238百万円/年縮減する。			
	下水道ストックマネジメント計画に基づき、改築すべき施設(汚水)の実施によりライフサイクルコストを1,238百万円/年縮減する。 改築実施/改築対象(142基)	0%	50%	100%

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4末	R6末
7	下水道ストックマネジメント計画に基づき、改築更新すべき管渠の人孔蓋（雨水）の改築実施によりライフサイクルコストを406百万円/年縮減する。 下水道ストックマネジメント計画に基づき、改築更新すべき管渠の人孔蓋（雨水）の改築実施によりライフサイクルコストを406百万円/年縮減する。 改築実施/改築対象（98基）	0%	50%	100%
8	下水道ストックマネジメント計画に基づき、改築更新すべき排水機場（雨水）の改築実施によりライフサイクルコストを46百万円/年縮減する。 下水道ストックマネジメント計画に基づき、改築更新すべき排水機場（雨水）の改築実施によりライフサイクルコストを46百万円/年縮減する。 改築実施/改築対象（2排水機場）	0%	50%	100%
9	下水道ストックマネジメント計画策定の進捗率を0%（2年度）から100%（6年度）に増加させる。 下水道ストックマネジメント計画策定の進捗率を0%（2年度）から100%（6年度）に増加させる。 計画策定までの検討済み項目/計画策定までに実施すべき検討項目×100（6項目）	0%	0%	100%
10	内水浸水想定区域図の策定率を0%（2年度）から75%（6年度）に増加させる。 内水浸水想定区域図の策定率を0%（2年度）から75%（6年度）に増加させる。 内水浸水想定区域図の策定面積/内水浸水想定区域図を策定すべき全体面積	0%	0%	75%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="checkbox"/>	国土強靱化を含む	<input type="checkbox"/>	定住自立圏を含む	<input type="checkbox"/>	連携中枢都市圏を含む	<input type="checkbox"/>	流域水循環計画を含む	<input type="checkbox"/>	地域再生計画を含む	<input type="checkbox"/>	避難確保計画の策定	<input type="checkbox"/>	避難行動要支援者名簿の提供	<input type="checkbox"/>
-----	-----------	--------------------------	----------	--------------------------	----------	--------------------------	------------	--------------------------	------------	--------------------------	-----------	--------------------------	-----------	--------------------------	---------------	--------------------------

A 基幹事業																			
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接		種別1	種別2				R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	草加市	直接	草加市	管渠 (雨水)	新設	上根幹線枝線整備事業	□700-1100 L=0.30km	草加市	■	■	■	■		112		—
	A07-002	下水道	一般	草加市	直接	草加市	管渠 (雨水)	新設	一の橋放水路枝線整備事業	□700-1100 L=0.40km 排水施設整備0.169m3/s	草加市	■	■	■	■	■	128		—
	A07-003	下水道	一般	草加市	直接	草加市	ポンプ場	新設	金明排水施設整備事業	用地買収、排水施設整備0.38m3/s	草加市		■	■	■	■	329		—
	A07-004	下水道	一般	草加市	直接	草加市	管渠 (汚水)	—	草加市下水道総合地震対策事業	①人孔浮上防止対策 検討対象15基 ②管渠可とう化 検討対象箇所 418箇所	草加市	■	■	■	■	■	913		策定済
		草加市下水道総合地震対策計画 (第2期及び第3期)																	
	A07-005	下水道	一般	草加市	直接	草加市	管渠 (汚水)	改築	下水道施設の改築更新事業	①第2期事業計画点検調査 L=63.4km ②マンホールポンプ更新 12箇所 ③人孔蓋更新 197基	草加市全域	■	■	■	■	■	809		策定済
		草加市公共下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-006	下水道	一般	草加市	直接	草加市	管渠 (雨水)	改築	下水道施設の改築更新事業	人孔蓋更新98基	草加市		■	■	■	■	30		策定済
		草加市公共下水道ストックマネジメント計画																	

A 基幹事業																			
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	草加市	直接	草加市	ポンプ場	改築	下水道施設の改築更新事業	自家発電設備更新、流入ゲート設備更新、電気設備更新	草加市		■	■	■	■	620		策定済
	草加市公共下水道ストックマネジメント計画																		
	A07-008	下水道	一般	草加市	直接	草加市	管渠 (雨水)	新設	外環北側水路第7排水区枝線整備事業	枝線 L=0.21km	草加市		■	■	■	■	23		—
	A07-009	下水道	一般	草加市	直接	草加市	管渠 (雨水)	新設	金右衛門川第7排水区整備事業	枝線 L=0.13km	草加市		■	■	■	■	64		—
	A07-010	下水道	一般	草加市	直接	草加市	管渠 (雨水)	新設	河内堀幹線枝線整備事業	□800-900 L=0.24km	草加市			■	■	■	80		—
	A07-011	下水道	一般	草加市	直接	草加市	管渠 (雨水)	新設	谷古田幹線枝線整備事業	□700-800 L=0.26km	草加市			■	■	■	80		—
	A07-012	下水道	一般	草加市	直接	草加市	管渠 (雨水)	新設	河内堀幹線整備事業	□4000×2400 L=0.18km	草加市				■	■	164		—

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		種別	種別	対象	間接							R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-013	下水道	一般	草加市	直接	草加市	—	改築	下水道ストックマネジメ ント	計画策定	草加市				■	■	78		—	
	A07-014	下水道	一般	草加市	直接	草加市	管渠（	新設	毛長川左岸第11排水区 枝線整備事業	□600-700 L=0.11km	草加市					■	10		—	
	A07-015	下水道	一般	草加市	直接	草加市	—	—	内水浸水リスクマネジメ ント推進事業	内水浸水想定区域図等の策定	草加市					■	36		—	
	A07-016	下水道	一般	草加市	直接	草加市	—	新設	谷塚排水施設整備事業	実施設計業務委託	草加市					■	18		—	
												小計						3,494		
												合計						3,494		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

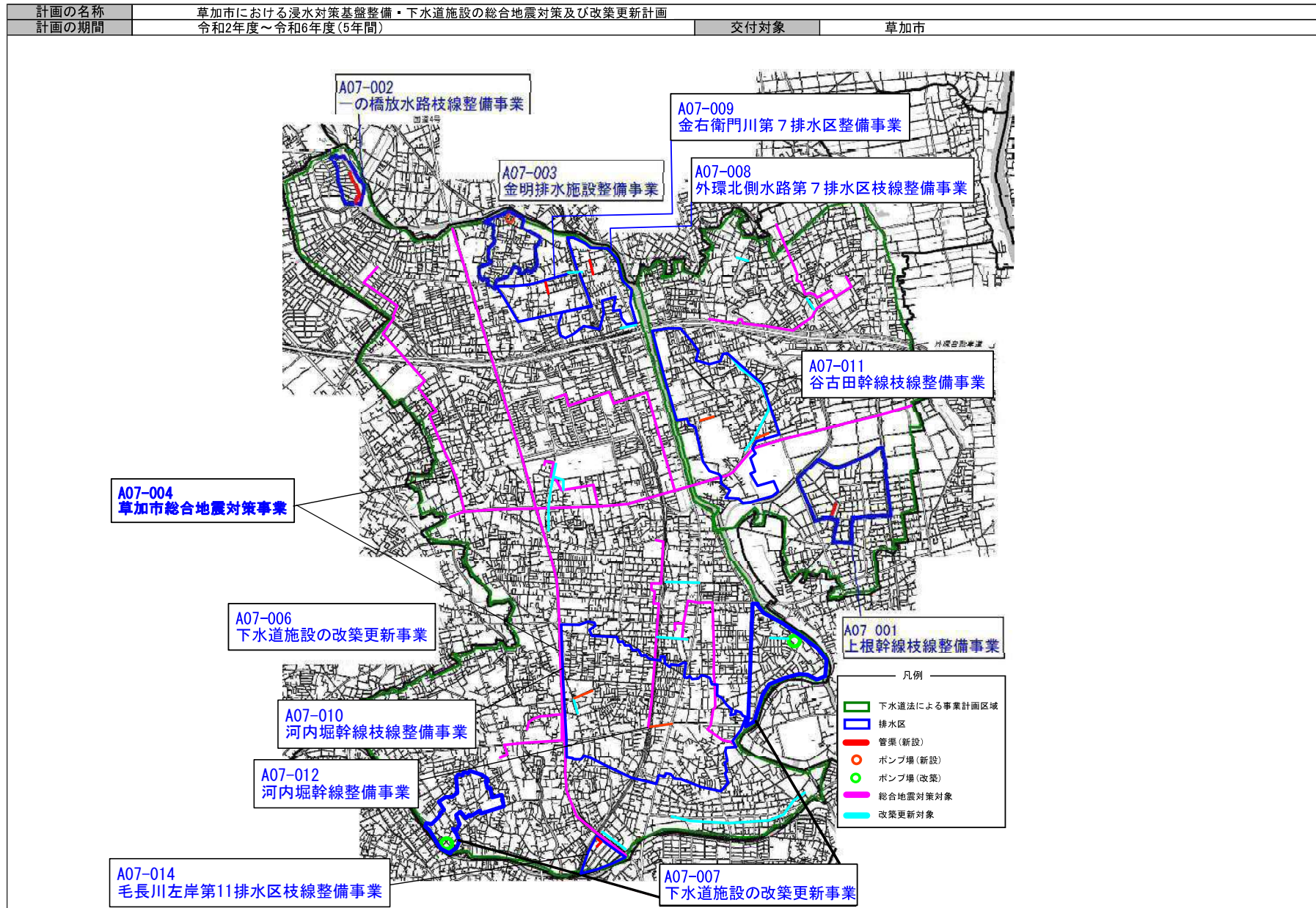
	R02	R03	R04		
配分額 (a)	41	118	95		
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	41	118	95		
前年度からの繰越額 (d)	0	20	20		
支払済額 (e)	21	118	111		
翌年度繰越額 (f)	20	20	4		
うち未契約繰越額(g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 草加市における浸水対策基盤整備・下水道施設の総合地震対策及び改築更新計画

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①都市再生基本方針との適合等 1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 ①都市再生基本方針との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応 2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤地元の熱意 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤地元の熱意 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤地元の熱意 3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

(参考図面) 社会資本総合整備計画



(参考図面) 社会資本総合整備計画

